

加藤十師萌 かとう じゅうし 陶藝家。明治三十二年二月七日愛知縣生れ、昭和四十二年九月二十五日歿（一九〇一六八）。愛知縣立窯業學校の夜學小學生、昭和十二年、パリ萬國博覽會グランプリ受賞。二十一年東京藝術大學教授、二十八年色繪磁器の人間國寶（重要無形文化財保持者）となる。白展審査員、日本工芸會理事。

「惚ふ」加藤十師萌追悼文集（昭和四十四年九月十六日加藤千代刊）がある。

